

汚水中和処理施設保守点検業務個別仕様書

汚水中和処理施設保守点検業務については、契約書に定めるもののほか、この仕様書の定めるところによる。

1. 施 設

汚水処理施設

建屋：R C 造平屋建21.78㎡

設備：中和槽及び監視槽（各500ℓ）、粗目スクリーン、制御盤等。

2. 業務内容

ア 院内診療室（内科・外科・歯科・精神科）から排出される排水の、硫酸及び苛性ソーダによるPH調整監視。また、その制御装置等の保守及び点検。

イ 排水の消毒は行わず、PH調整後、静岡市の管理する下水管に排出する。

ウ 保守点検は巡回にて実施するものとし、項目は次のとおりとする。

項 目	内 容	備 考
検査排水原水ポンプ	電流値、振動の有無、運転状態	
PH調整（中和）槽攪拌機	振動の有無、運転状態	
酸注入ポンプ	電流値、振動の有無、運転状態	
アルカリ注入ポンプ	電流値、振動の有無、運転状態	
再処理ポンプ	電流値、振動の有無、運転状態	
制御盤	警報装置稼働ターミナル部締付点検	
水質検査（流入水）	PH値、色相	
水質検査（処理水）	PH値、色相	
PH計	計器の校正・洗浄	
塩酸希釈槽	汚れ点検	
アルカリ希釈槽	汚れ点検	
薬品点検（硫酸）	使用量及び補充量	月 1 回
薬品点検（苛性ソーダ）	使用量及び補充量	月 1 回

エ 実施頻度は毎月 2 回とする（ウの備考欄に月 1 回とあるものは毎月 1 回）。

オ 技術員の優先的派遣

委託期間内において当該器械に故障又は損傷が生じたときは、優先的に技術者を派遣し、甲と協議のうえ必要な修理または修理の提案を行わなければならない。修理に要した費用は、別途甲に請求するものとする。